

学科名	電子・電気科
コース名	電子工学コース
授業科目	計測技術
必選	必
年次	2年次
実施時期	後期
種別	講義
時間数	30
単位数	2
担当教員	須田 能充
実務経験	有
実務経験職種	プロフェッショナル・エンジニア
授業概要	測定した値を正しく評価できるようになるために、テスターを始めとする基本的な電子計測器の取り扱い方について学ぶ。
到達目標	電子工学系の科目に共通する電気磁気測定の知識について学習する。また、陸上無線技術士に必要な測定関係の科目について学習し、国家試験合格レベルの技術を身に着ける。電力の測定、誤差の対応、正しい通信設備の評価ができるようにすることを目標とする。
授業方法	電気磁気測定法、無線通信機器に関する測定法を学ぶ。特にこれらの科目では、計算問題ができるようになることが必要なので、授業中に演習を行うことによって、授業の内容を理解するとともに、計算問題ができるように学習を進めていく。
成績評価方法	試験・課題：80％試験と課題を総合的に評価する。小テスト：10％授業内容の理解度を確認するために実施する。レポート：5％授業内容の理解度を確認するために実施する。平常点：5％積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。
履修上の注意	電気磁気測定や無線通信測定の科目について学習するが、いろいろな計算の知識が必要なので、授業中に演習しながら計算方法を学習するが、自宅で計算の基礎を学ぶことも必要である。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。尚、オンライン授業であっても同じ条件となる。
教科書・教材	わかるAI・DD種全資格(基礎)、無線工学A

授業計画	
第1回	指示計器について
第2回	可動コイル型計器について
第3回	テスタについて
第4回	温度測定について
第5回	オシロスコープについて
第6回	FFTアナライザについて
第7回	スペクトラムアナライザについて
第8回	高周波定在波比測定について